

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月28日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	愛知県
3. 市区町村名	大府市
4. 届出番号	3
5. 独自利用事務の事例番号	57-2
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	https://cms.obu.tsunago.info/pages/1001610

執行機関名 大府市長

児童の育成に係る手当、遺児に係る手当等の支給に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	児童扶養手当法による児童扶養手当の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	遺児手当の支給に係る事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	37	
③番号法別表第2の項	57	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		大府市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例別表第一 第3の項 遺児手当の支給に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	児童扶養手当法(昭和三十六年法律第二百三十八号)第1条	大府市遺児手当の支給に関する規則(昭和52年大府市規則第16号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第1条 この法律は、父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もつて <u>児童の福祉の増進を図る</u> ことを目的とする。	第1条 この規則は、 <u>遺児の健全な育成と福祉の増進を図る</u> ために、遺児を養育している者に遺児手当(以下「手当」という。)を支給することについて必要な事項を定めるものとする。
⑦独自利用事務の関連規範		大府市遺児手当の支給に関する規則(昭和52年大府市規則第16号)